

2025 年 9 月 11 日

株式会社電通デジタル

国内電通グループ 3 社、「AI For Growth マーケティング エージェント開発・導入・伴走支援サービス」を提供開始 - 「業務効率化・高度化」と「顧客提供価値向上」の両輪で マーケティング変革を支援 -

国内電通グループの 3 社（電通デジタル、電通、電通総研）は、AI 活用・開発の中核を担うグループ横断組織である「dentsu Japan AI センター」^{※1}の「AI マーケティングトランスフォーメーション（AIMX）ユニット」を通じて、企業のマーケティング業務の効率化・高度化と顧客への提供価値向上を図る「AI For Growth マーケティングエージェント開発・導入・伴走支援サービス（以下、本サービス）」の提供を本日より開始します。

昨今、AI エージェント、特にマルチエージェント技術は急速に進化しており、企業のマーケティング業務においても AI エージェントを活用した効率化・高度化が求められています。また、エンドユーザーの生活や購買行動における AI 活用が進み、従来の「検索、情報の取捨選択、理解、意思決定」というプロセスから、「AI との対話に基づく意思決定」へと行動スタイルが変化する中、企業も「AI を活用した、ユーザーに寄り添う新たな顧客体験」の創出が求められています。

こうした企業ニーズに対応するため、本サービスの推進においては、国内電通グループ 3 社がこれまで培ってきた強みを生かして、包括的な支援体制を構築します。具体的には、データ基盤整備や社内外システムの連携を含む技術力、ウェブサイトやアプリなど顧客とのデジタル接点の構築で培った顧客体験のデザイン力を軸に、AI エージェントの開発・導入に関する豊富な知見を有した専門人材が伴走し、企業のマーケティング変革を力強く後押しします。

■ 「AI For Growth マーケティングエージェント開発・導入・伴走支援サービス」の概要

企業のマーケティング業務の「AI ネイティブ化」を推進し、業務の効率化・高度化と顧客への提供価値の向上を実現する本サービスでは、次の 5 つの支援を行います。

① 構想策定

マーケティング業務・組織および顧客体験の現状を俯瞰的に把握し、AI エージェントと共創する変革ゴール、KGI/KPI、ロードマップ、投資計画などの全体構想を策定します。

② 業務プロセスデザイン

現在の業務プロセスを解像度高く分析し、AI と人との協働を前提にした、効率的かつ迅速に適切な判断が行える業務プロセスを設計します。

③AI エージェントの開発・利用定着化

調査・戦略プランニング・クリエイティブ・メディアプランニング・体験デザインといったマーケティング領域における知見やデータを活用した国内電通グループ独自のプロダクトと、さまざまなプラットフォームが提供する各種プロダクトの最適な組み合わせにより、企業ニーズにフィットする AI エージェントを開発・導入し、その利用定着化まで伴走支援します。

④各種企業内システム・データとの連携・接続による AI-Ready なデータ基盤整備

これまでの豊富な CDP（顧客データ基盤）構築支援および企業内システムの開発、ならびにこれらの連携実績を基に、AI エージェントが適切かつ効果的に機能する土台としてのデータ・システム接続が整った AI-Ready な環境構築を支援します。これには、各種顧客データをはじめとするデータ群の整備や、MCP（Model Context Protocol）^{※2}などの整備が含まれます。

⑤組織・人材変革

AI と人との協働を前提とした業務プロセスを確立するための、組織構造や人員構成の見直し、一人一人のリスキリングやマインド変革を支援します。

今後も国内電通グループは、本サービスやグループ各社が開発している AI ソリューションを通じて、企業の「AI ネイティブ化」を支援し、マーケティング業務の効率化・高度化と顧客への提供価値向上に貢献してまいります。



国内電通グループは、“人間の知（=Intelligence）”と“AI の知”の掛け合わせによって、顧客や社会の成長に貢献していく独自の AI 戦略「AI For Growth」を推進しています。

AI For Growth については、以下ウェブページをご確認ください。

https://www.dentsu.co.jp/labo/ai_for_growth/

※1：国内電通グループ、「dentsu Japan AI センター」を発足（2025年7月7日発表）

<https://www.dentsudigital.co.jp/news/release/services/2025-0707-000240>

※2：「MCP」とは、大規模言語モデルが外部のツールやデータソースと連携するための共通ルールや技術規格です。各 AI モデルやサービスが独自の方法で連携するのではなく、統一された形式でデータや機能のやり取りが可能になり、AI エージェントの連携と利便性が向上します。

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアントの事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

北川・宮本 Email : press@dentsudigital.co.jp

【本事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル AIX ビジネス統括室 問い合わせ窓口

Email : aix-business@group.dentsu.co.jp